

## 研修による継続能力開発(CPD)制度プログラム認定申請書 (個人申請用)

申請日	年 月 日 ( )	※この申請書は1事業毎に提出してください。	
所属支部			
申請者名		CPD番号	
連絡先	〒	連絡先TEL:	
	住所:	E-Mail:	

* 継続能力開発プログラム形態 (該当欄に○印記入)	参加学習型研修	1-1	その他講習会, 講演会			建築士会CPDプログラム分類表を参照のこと
		1-2	見学会等			
	情報提供型研修	2-1	講師等			
		2-2	社会貢献型活動			
		企業内研修である			企業内研修ではない	
* 分野 (主として該当するものを1つ)	1. 倫理・法令分野	2. 設計・監理分野		3. 施工管理分野	4. マネージメント分野	
	倫理	計画系	電気	建築系	生産・管理	
	法律、基準 建築紛争	構造系	輸送	設備系	事務所等運営	
	その他	空調	全般	5. 関連分野		
		衛生	その他	関連分野		
* プログラム名称 (研修会等名称)						
* 研修日時	年 月 日 ( )		~		研修時間	時間
* 内容 (研修会のスケジュール等を記載し、内容を具体的に記載してください。200字以内)						
* 修得した内容 (200字以内)						
※事務局使用欄						
* 認定日	年 月 日		* 単位数			

(注意事項)

- CPD認定されていない研修プログラム等を受講した場合は、この申請によりCPD単位の認定を受けることができます。
- 個人申請をする場合は、研修内容をレポート(1,000文字程度)にまとめ、この申請書に添えて提出してください。(複数の者が共同で申請する場合は全員が提出)
- 上記のレポートのほか、参加チケット、領収書等のコピー又は写真など参加記録となるものを添付してください。ただし、研修内容によりこれらの参加記録の提出が困難な場合は、上記のレポートにその理由がわかるよう追記してください。
- 研修プログラム参加日より15日以内に、本部事務局に提出してください。
- 「\*」は必須項目です。
- CPD評議会の審査により認定された研修等は、建築士会CPDシステム・参加者用画面にログインして確認することができます。
- この申請により取得した個人情報は、CPDデータの管理にかかる事務、専攻建築士審査にかかる評議会への情報提供、行政等の公共的な機関からの要請による情報提供、その他CPD制度の主旨に照らして合理的な範囲において利用するものとします。
- 記載事項の変更又は個人情報の管理上に関する要望等がある場合は、申し出てください。
- ※欄は記入しないで下さい。